

(13)

(月ぎめ購読料1,580円うち消費税117円)・一部売り(税込み)70円

<第3種郵便物認可>

田辺工業高の「きいちゃん」など

たなべるで関連グッズ展示



田辺市東陽の市文化交流センター「たなべる」交流ホールで、秋の紀の国わかやま国体と全国障害者スポーツ大会(紀の国わかやま大会)に関連するグッズが展示されている。26日まで。

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会田辺市実行委員会(事務局・市教育委員会国体推進室)主催。

市内の小中学生による選手応援ののぼり、炬火トーチ、啓発グッズ、メダルなどを展示している。アルミ板で作られたマスコット「きいちゃん」(高さ約120センチ)は、田辺工業高校の今春の卒業生が教員の指導で製作。ハンドルは自由に回すことができ、手や

田辺工業高校の生徒が作った「きいちゃん」も並ぶ交流ホール(田辺市東陽で)

尻尾、首が動く仕組みになっている。

田辺工業高校機械科3年生の大仲絢君(18)は「きいちゃん」は先輩と先生たちが協力して作った作品。国体に貢献でき、学校の技術やチームワークも認められるとうれしい」と話している。この「きいちゃん」は市内の国体・大会の競技会場にも展示される予定になっている。

たなべるでの展示時間は午前9時半～午後7時半(日曜は午後6時まで)。月曜休み。